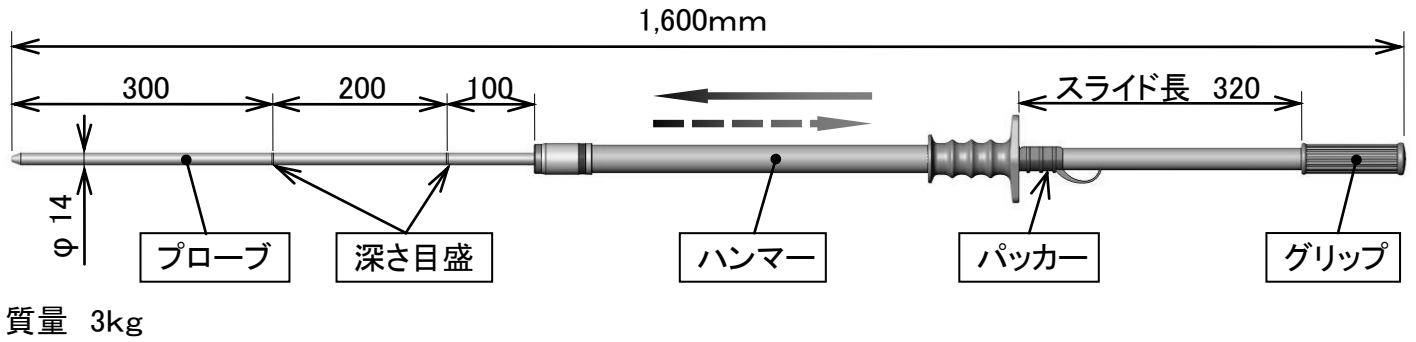
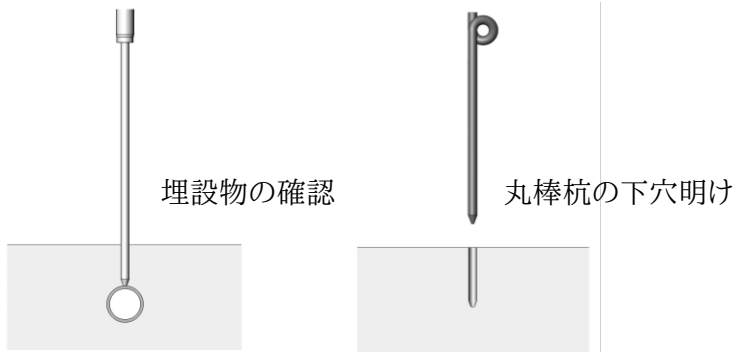


## ●各部名称等



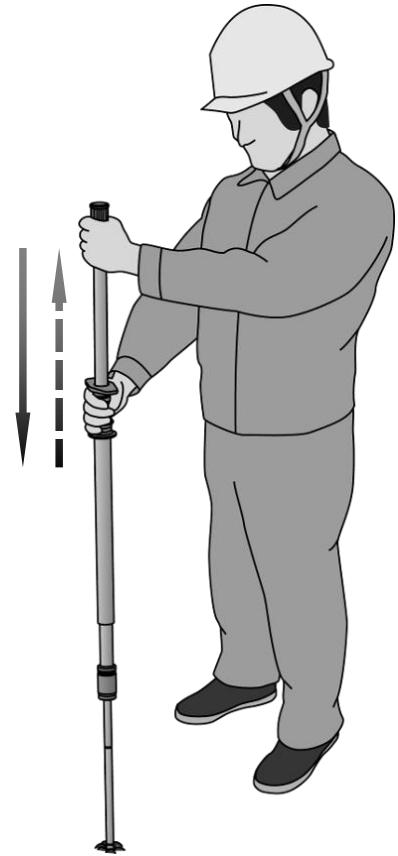
## ●用途

埋設してある管等の位置確認(深さ 60cmまで)や丸棒杭の下穴明けにお使いください。



## ●使い方

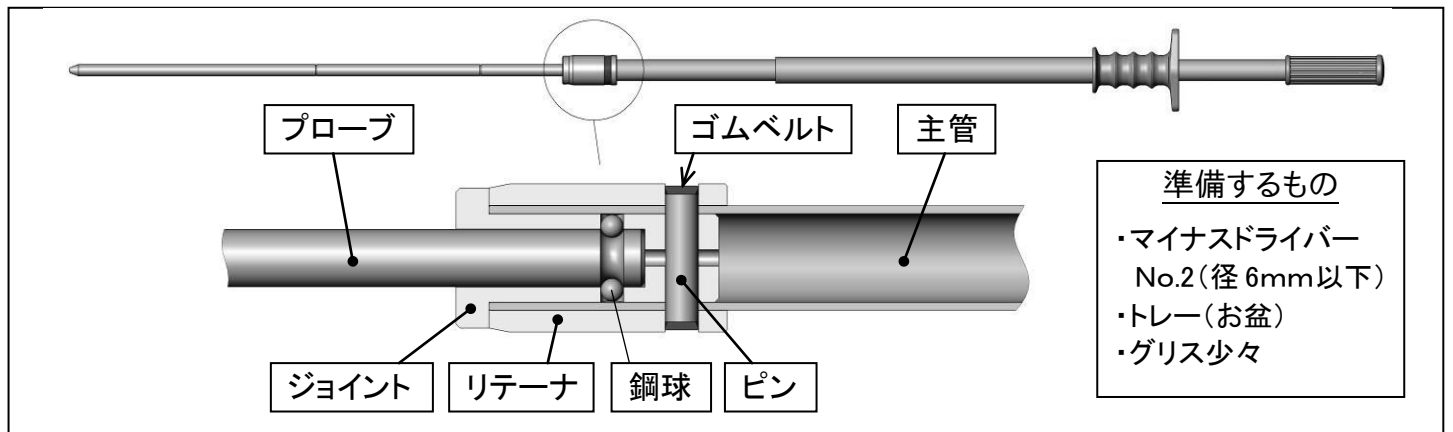
- 1) パッカーを外し、グリップを握って垂直に立て、プローブ先端を地面に突き刺します。
- 2) ハンマーを繰り返し打ちおろすことで、プローブが徐々に深く入ります。深さ目盛を見ながら、必要な深さまで打ち込んでください。  
\*埋設物を破損しないよう注意しながら作業してください。又、埋設物に当たったら、それ以上打ち込まないでください。



## ⚠ 使用上のご注意

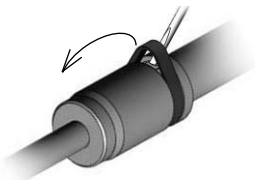
- ❶ プローブの先端が尖っているので、作業者はもちろん周囲にも充分注意してください。
- ❷ ハンマーの上下動で手を挟まないように注意してください。
- ❸ プローブの長さ(60cm)を超える深さには使用できません。
- ❹ 使用前に変形、ひび割れ、腐食等がないこと、ハンマーがスムーズに動くことを確認してください。
- ❺ 使用後は汚れや水分をよく拭き取り、パッカーを元通りにはめて保管してください。
- ⊖ 用途以外の使用はしないでください。
- ⊖ 感電の恐れがある所や油や薬品、粉塵の多い所では使用しないでください。
- ⊖ 分解、修理、改造はしないでください。(プローブ交換を除く)

◆プローブの取り換え方（交換用のプローブとゴムベルトをご用意ください）

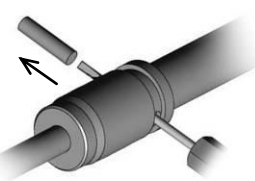


〔分解〕

(1) ゴムベルトをドライバーで引き上げて外します。

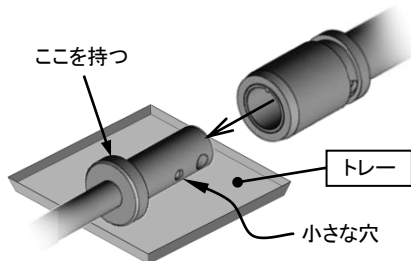


(2) ドライバーでピンを押し出します。

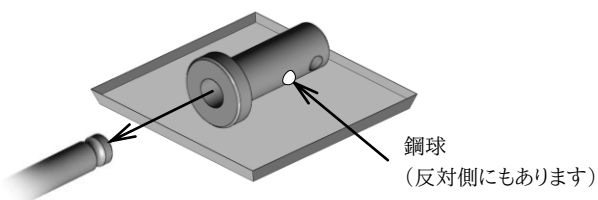


(3) ピン穴を水平にしてジョイントとプローブと一緒に主管から抜いてください。

注. 小さな穴から鋼球が落ちることがあります。  
紛失しないようトレーの上で作業してください。



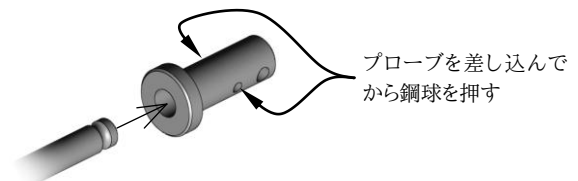
(4) ジョイントからプローブを引き抜きます。



注. 小さな穴から鋼球がジョイント表面に浮き出します。落ちなかったらそのままにしておいてください。

〔組立〕

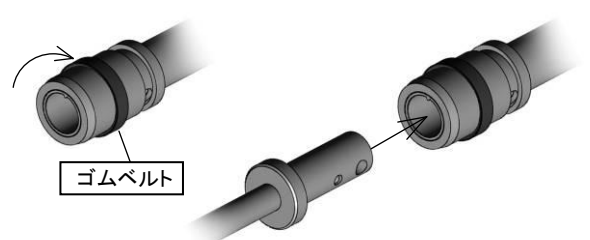
(5) 新しいプローブをジョイントの奥まで差し込み、(4)で浮き出した鋼球を押し込みます。



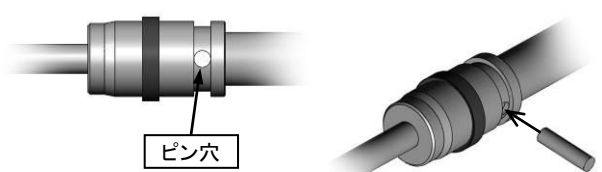
\* (3) 又は (4) で鋼球が脱落した場合は、穴に少量のグリスを入れてから鋼球を押し込んでください。



(6) 予め新しいゴムベルトをリテーナの中ほどにはめてから、プローブとジョイントと一緒に挿入します。



(7) リテーナ、主管及びジョイントのピン穴を揃えてピンを通します。通らない時は、ドライバーを刺し込んでピン穴位置を揃え直してください。



(8) ゴムベルトをリテーナの溝にはめ込んで交換終了です。

